

2019 年度秋季 日本木材学会組織と材質研究会・「樹木年輪」研究会合同シンポジウム 「形成層細胞の分裂と木部細胞の分化からみる年輪形成メカニズム」

組織と材質研究会では、木材の組織と材質についての様々な研究トピックを選んで定期的にシンポジウムを開催しています。2019 年秋季は年輪形成メカニズムをテーマに取り上げ、「樹木年輪」研究会との合同シンポジウムとして開催します。

近年、年輪研究においては、細胞活動の結果として作られた細胞壁成分の同位体分析など新規アプローチによる研究により多くの新知見が蓄積されています。このような研究の流れの中で、「年輪形成の場である形成層および分化中木部で何が起きているのか？」を改めて整理することは、年輪形成について理解を進める上で非常に重要であると考えました。本シンポジウムでは、形成層細胞での細胞分裂や木部細胞の分化を中心として、様々なアプローチで年輪形成を扱われている第一線の研究者に研究成果をご紹介いただき、年輪形成メカニズムの全体像について改めて考える機会となればと考えました。加えて、このシンポジウムを通じて、両研究会を横断するような研究がより発展するきっかけとなることを期待しております。

併せて「樹木年輪」研究会も開催いたしますので、こちらもご参加下さい。

主 催：日本木材学会組織と材質研究会、「樹木年輪」研究会

日 時：2019 年 11 月 24 日（日）12:30-15:50

場 所：東京農工大学農学部第 1 講義棟

内 容：

趣旨説明	半 智史（東京農工大学）
形成層活動と年輪形成	船田 良（東京農工大学）
植物ホルモンと年輪形成	雉子谷 佳男（宮崎大学）
年輪形成の長期変動	鍋嶋 絵里（愛媛大学）
環境および遺伝が年輪形成に与える影響	武津 英太郎（森林総研林木育種センター）

参加費：無料

参加申込：参加申込に関する情報は以下のホームページに掲載しております。

<https://sites.google.com/view/jpdendro2019>

※「樹木年輪」研究会は、11 月 23 日（土）～24 日（日）に東京農工大学農学部第 1 講義棟で開催されます。

23 日の夜には日本木材学会組織と材質研究会・「樹木年輪」研究会合同懇親会を開催します。

詳しくは上記ホームページをご覧ください。

幹事：安江 恒（信州大学）

連絡先：企画担当：半 智史（東京農工大学）

Email: jpdendro2019@gmail.com Ph. 042-367-5814 Fax. 042-334-5700